



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月9日

上場会社名 星和電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6748 URL <http://www.seiwa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 増山 晃章  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 望月 友彦 TEL 0774-55-8181  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	14,016	12.6	△382	—	△372	—	△354	—
27年3月期第3四半期	12,443	△0.5	△132	—	△100	—	61	—

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △424百万円 (—%) 27年3月期第3四半期 230百万円 (103.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△29.27	—
27年3月期第3四半期	5.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	22,626	9,320	40.8	763.51
27年3月期	23,739	9,841	41.1	806.66

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 9,231百万円 27年3月期 9,753百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	2.2	600	△33.5	550	△39.0	450	△52.3	37.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	12,382,000株	27年3月期	12,382,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	290,665株	27年3月期	290,665株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	12,091,335株	27年3月期3Q	12,092,539株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビューの手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P.2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
4. 補足情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期（当期）純利益又は四半期純損失（△）」を「親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）」としております。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融、財政政策を背景とした企業収益の回復により、設備投資は堅調に推移し雇用環境にも改善がみられるなど、緩やかながら景気は回復基調で推移しました。しかしながら、中国経済の減速や新興国の景気停滞などの影響もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況が続きました。

このようななか、当社グループにおきましては、ものづくり力と販売力の強化に向けて、設計開発力の向上、生産性の向上、製品品質の向上を図るとともに、ソリューション営業の実践とマーケティング力強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は140億16百万円（前年同四半期比12.6%増）となりました。営業損失は3億82百万円（前年同四半期は1億32百万円の損失）、経常損失は3億72百万円（同 1億円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は3億54百万円（同 61百万円の利益）となりました。

なお、当社グループの売上高は通常の形態として、他の四半期に比べ第4四半期に完成する工事の割合が大きいため、業績に季節的変動があります。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

## (情報機器事業)

主力製品であります道路情報機器において、一般道路向け、高速道路向けともに売上が前年同四半期に比べ増加しました。この結果、売上高は58億6百万円（前年同四半期比15.5%増）となりました。

## (照明機器事業)

民間設備投資関連の産業用照明器具においては、LED照明器具の売上が堅調に推移し前年同四半期に比べ増加しました。公共投資関連においては、トンネル照明器具を中心に売上が前年同四半期に比べ増加しました。この結果、売上高は41億98百万円（前年同四半期比22.6%増）となりました。

## (コンポーネント事業)

配電盤や機械装置に用いる産業用配線保護機材及びエアコン用の配管保護機材の売上は前年同四半期並みとなりました。また、電磁波環境部品の売上も前年同四半期並みに推移しました。この結果、売上高は36億68百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。

## (その他の事業)

メカトロニクス製品は3百万円、商品仕入販売2億44百万円、情報サービスなどは95百万円となりました。この結果、その他の事業の売上高は3億42百万円（前年同四半期比3.5%増）となりました。

なお、前年同四半期増減率については、参考として記載しております。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期の資産につきましては、たな卸資産の増加等があったものの、受取手形及び売掛金の減少があったこと等により、資産の残高は前連結会計年度末に比べ11億13百万円減少し、226億26百万円となりました。負債につきましては、前受金の増加等があったものの支払手形及び買掛金の減少及び長期借入金の返済の結果、前連結会計年度末に比べ5億92百万円減少し133億5百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5億20百万円減少し、93億20百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績ならびに今後の市場環境の見通しを受け、前回の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（平成28年2月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,831,705	1,468,628
受取手形及び売掛金	10,947,599	7,575,874
有価証券	—	9,713
商品及び製品	979,393	1,727,825
仕掛品	262,568	561,802
原材料及び貯蔵品	2,342,821	3,309,714
その他	426,915	823,152
貸倒引当金	△294	△109
流動資産合計	16,790,708	15,476,601
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,127,106	5,152,161
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,395,733	△3,494,339
建物及び構築物(純額)	1,731,373	1,657,821
その他	7,075,101	7,111,175
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,785,317	△5,833,759
その他(純額)	1,289,784	1,277,415
有形固定資産合計	3,021,157	2,935,237
無形固定資産		
投資その他の資産	374,404	518,467
投資有価証券	2,133,405	2,187,293
退職給付に係る資産	317,234	325,722
その他	1,174,812	1,255,145
貸倒引当金	△72,375	△72,375
投資その他の資産合計	3,553,077	3,695,786
固定資産合計	6,948,639	7,149,491
資産合計	23,739,347	22,626,093
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,274,878	4,763,541
短期借入金	2,870,481	2,795,196
1年内返済予定の長期借入金	1,125,600	1,129,884
未払法人税等	100,249	15,615
賞与引当金	262,000	98,000
受注損失引当金	184,809	212,492
その他	977,640	2,039,601
流動負債合計	10,795,659	11,054,331
固定負債		
長期借入金	2,552,000	1,806,374
役員退職慰労引当金	46,700	22,690
環境対策引当金	73,836	11,436
退職給付に係る負債	2,058	2,058
その他	427,513	408,472
固定負債合計	3,102,107	2,251,030
負債合計	13,897,767	13,305,361

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,380,000	3,380,000
資本剰余金	3,613,665	3,613,665
利益剰余金	1,901,184	1,450,442
自己株式	△200,245	△200,245
株主資本合計	8,694,604	8,243,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613,213	569,446
為替換算調整勘定	212,411	208,641
退職給付に係る調整累計額	233,455	209,926
その他の包括利益累計額合計	1,059,080	988,014
非支配株主持分	87,894	88,853
純資産合計	9,841,580	9,320,731
負債純資産合計	23,739,347	22,626,093

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	12,443,006	14,016,354
売上原価	10,108,145	11,877,699
売上総利益	2,334,861	2,138,655
販売費及び一般管理費	2,467,433	2,520,772
営業損失(△)	△132,572	△382,117
営業外収益		
受取利息	6,570	10,877
受取配当金	47,522	36,107
不動産賃貸料	26,038	26,038
為替差益	29,828	4,982
その他	48,322	35,181
営業外収益合計	158,283	113,187
営業外費用		
支払利息	32,119	37,901
売上割引	53,457	50,724
シンジケートローン手数料	18,500	3,500
その他	22,062	11,673
営業外費用合計	126,139	103,800
経常損失(△)	△100,428	△372,729
特別利益		
投資有価証券売却益	35,563	571
固定資産売却益	67,371	1,546
負ののれん発生益	13,594	—
関係会社清算益	—	690
特別利益合計	116,530	2,808
特別損失		
固定資産除却損	9,062	8,777
投資有価証券売却損	1,095	6,101
関係会社清算損	42	—
補助金返還損	41,063	—
支払補償金	22,526	—
投資有価証券評価損	—	2,635
特別損失合計	73,789	17,514
税金等調整前四半期純損失(△)	△57,688	△387,435
法人税、住民税及び事業税	23,881	28,789
法人税等調整額	△143,458	△64,864
法人税等合計	△119,576	△36,075
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,888	△351,360
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△29	2,651
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	61,917	△354,011

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	61,888	△351,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	162,258	△45,458
為替換算調整勘定	18,285	△3,770
退職給付に係る調整額	△11,603	△23,529
その他の包括利益合計	168,940	△72,757
四半期包括利益	230,829	△424,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	245,104	△425,077
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,275	958

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(参考情報)

## 1. 当期(28年3月期)の業績(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(27年3月期)		当四半期(28年3月期)		対前四半期増減		前期(27年3月期)	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
業績	売上高	12,443	100.0	14,016	100.0	1,573	12.6	22,514	100.0
	営業利益	△132	△1.1	△382	△2.7	△249	—	902	4.0
	経常利益	△100	△0.8	△372	△2.7	△272	—	900	4.0
	親会社株主に帰属する当期純利益	61	0.5	△354	△2.5	△415	—	942	4.2
配当金(単位:円)		—	—	—	—	—	—	8	—

## 2. 部門別売上高・受注状況(連結)

(単位:百万円)

		前四半期(27年3月期)		当四半期(28年3月期)		対前四半期増減		前期(27年3月期)	
		金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)	金額	百分比(%)
売上高	情報機器	5,025	40.4	5,806	41.4	780	15.5	10,371	46.1
	照明機器	3,426	27.5	4,198	30.0	772	22.6	6,503	28.9
	コンポーネント	3,659	29.4	3,668	26.2	8	0.2	4,864	21.6
	その他	331	2.7	342	2.4	11	3.5	773	3.4
	合計	12,443	100.0	14,016	100.0	1,573	12.6	22,514	100.0
受注高	情報機器	9,773	50.4	8,440	47.7	△1,332	△13.6	12,423	49.7
	照明機器	5,589	28.9	4,529	25.6	△1,059	△19.0	6,882	27.6
	コンポーネント	3,681	19.0	4,380	24.8	699	19.0	4,903	19.6
	その他	329	1.7	341	1.9	12	3.8	770	3.1
	合計	19,374	100.0	17,693	100.0	△1,680	△8.7	24,979	100.0
受注残高	情報機器	8,642	74.8	8,581	79.8	△60	△0.7	5,946	83.9
	照明機器	2,789	24.2	1,335	12.4	△1,454	△52.1	1,004	14.2
	コンポーネント	117	1.0	837	7.8	719	611.8	132	1.9
	その他	2	0.0	0	0.0	△2	△99.1	0	0.0
	合計	11,552	100.0	10,754	100.0	△797	△6.9	7,084	100.0

## 3. その他

(単位:百万円)

		前四半期(27年3月期)	当四半期(28年3月期)	対前四半期増減	前期(27年3月期)
		金額	金額	金額	金額
その他	設備投資	183	202	19	273
	減価償却費	322	326	3	465
	研究開発費	206	219	13	328

## 4. 次期(28年3月期)の業績予想(連結)

(単位:百万円)

		通期予想			
		予想		対前期増減	
		金額	百分比(%)	金額	増減率(%)
業績	売上高	23,000	100.0	485	2.2
	営業利益	600	2.6	△302	△33.5
	経常利益	550	2.4	△350	△39.0
	親会社株主に帰属する当期純利益	450	2.0	△492	△52.3
配当金(単位:円)		10	—	2	—

## 部門別売上高予想

(単位:百万円)

## その他の予想

(単位:百万円)

		通期予想		対前期増減			通期予想	対前期増減
		金額	構成比(%)	金額	増減率(%)			
売上高	情報機器	10,900	47.4	528	5.1	設備投資	350	76
	照明機器	6,300	27.4	△203	△3.1	減価償却費	450	△15
	コンポーネント	5,200	22.6	335	6.9	研究開発費	350	21
	その他	600	2.6	△173	△22.5			
	合計	23,000	100.0	485	2.2			